

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018 年 8 月 6 日作成

<p>研究課題名</p>	<p>固形癌患者の早期診断および個別化治療を目指したリキッドバイオプシーによる新規診断法の開発</p>
<p>研究の対象</p>	<p>先行研究「プロテオーム解析による癌患者の新規血清診断マーカーの開発」（倫理審査承認番号：B160512005）において使用した肺癌，胃癌，大腸癌，膵癌，乳癌の患者さんの癌組織</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>肺癌，胃癌，大腸癌，膵癌，乳癌の患者さまの血清と健常者の血清を使用し，横浜市立大学先端医科学センタープロテオーム解析センターの解析技術を用い，各種の癌の病態に關与するタンパク質・翻訳後修飾，バイオマーカー，および治療ターゲットなどを網羅的に探索します。次にこれらの結果について症例数を増やして検証した後に，産学連携にて診断キットなどの開発を行います。開発された診断キット等については，横浜市立大学の2病院とその関連病院でもある神奈川県立がんセンターを含めた3病院を中心として，Y-NEXTの協力・指導体制の元で，効率よく短期間で臨床試験を行い，臨床応用の早期実現を目指します。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018 年 10 月 15 日 ～ 西暦 2023 年 8 月 31 日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の 種類</p>	<p>先行研究である「プロテオーム解析による癌患者の新規血清診断マーカーの開発」（倫理審査承認番号：B160512005）において使用した神奈川県立がんセンターのバイオバンク検体（肺癌，大腸癌，胃癌，膵臓癌，乳癌患者の癌組織，近接正常組織および血清）の残余検体の二次利用</p>
<p>外部への 試料・情報の 提供</p>	<p>なし</p>
<p>外部からの 試料・情報の 取得と保管</p>	<p>神奈川県立がんセンター・バイオバンクより匿名化された癌組織，近接正常粘膜，血清を提供，横浜市立大学のフリーザー（-80℃）にて保管しております。それぞれの検体における生存，再発などの臨床データ，病理組織学的データは，一切の個人情報を除き匿名化されており，セキュリティーの確立された部屋のネットワークから独立した PC に保管されております。</p>
<p>研究組織</p>	<p>横浜市立大学外科治療学，先端医科学研究センター，神奈川県立がんセンター</p>

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 外科治療学教室 （研究責任者）益田 宗孝

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0226